

研究課題：小児期のIgA腎症と紫斑病性腎症に対する初回ステロイドパルス療法の有害事象に関する研究

1. 研究の目的

小児期のIgA腎症（IgAN）と紫斑病性腎症（HSPN）に対する初回ステロイドパルス療法（MPT）の有害事象を検討することです。

2. 研究の方法

2010年1月～2020年12月までに当院にて、初回MPTを行った小児期のIgANとHSPNに対する患者背景、臨床所見、検査所見、有害事象（高眼圧、高血圧、白内障、糖尿病の有無など）、治療薬、治療反応性などを診療録より後方視的に比較検討します。

3. 研究期間

倫理委員会承認後～2023年1月1日です。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

紹介状・診療録・検査結果です。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

論文作成・学会発表を行います。

6. 研究組織

研究機関：埼玉県立小児医療センター

研究責任者：腎臓科 科長 藤永 周一郎

研究分担者：腎臓科 武政 洋一

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年8月1日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

独立行政法人埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）